

●事業の概要

むかいまおひさま発電所は、社会福祉法人向島保育園とNPO法人きょうとグリーンファンドが協力して、京都市伏見区にある「向島保育園」に、市民共同で太陽光発電設備を設置したものです。事業費は、保育園の資金、市民からの寄付、きょうとグリーンファンドの「おひさま基金」の他、合同会社きょうと情報カードシステム(KICS-LLC)のご支援をいただきました。関西グリーン電力基金助成金、NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)からの共同研究負担金も交付されています。京のアジェンダ21フォーラム・京エコロジーセンター・京都府地球温暖化防止活動推進センター・特定非営利活動法人KES環境機構の支援と、NPO法人気候ネットワーク・NPO法人環境市民の協力をいただきました。設置後は、向島保育園・きょうとグリーンファンドなどが協力して環境に関する学習を進めていきます。

●発電所データ

設置場所：京都市伏見区 社会福祉法人 向島保育園
設置日：2009年1月27日
発電能力：10.08kW
発電量：約10,000kWh/年
総事業費：約1,104万円
寄付額：66万8000円(116件/個人・団体)
寄付募集期間：2008年10月1日～2009年2月10日
支援：合同会社きょうと情報カードシステム(KICS-LLC)
助成金：関西グリーン電力基金 50万円
共同研究費：NEDO/太陽光発電新技術等
フィールドテスト事業 553万円

●社会福祉法人 向島保育園

本園には、親・子・孫、三代に亘って卒園したという家庭が何軒かあります。創立が昭和10年だからです。これまで本園は、伝統的な子育てセンターとして地域とのつながりを大切に考え、小学校等との積極的な交流を進め、お年寄りをお招きする行事を定期的に催してきました。また、農園での野菜作りを通して食育を推進すると共に、子どもたちが自然に親しみ、その大切さに気づくよう促してきました。

環境問題には特に力を入れたいと考えてきましたので、この度、「おひさま発電所」が設置されたことをきっかけに、自然エネルギーを活用し、今や全世界的課題である「地球温暖化防止」に本園でもさらに真剣に取り組みたいと思っています。子どもたちに「いかに解りやすく」伝えるのが、私達の役割です。そのために「形の見えるもの」にしました。

保護者や地域の皆様のご理解をお願いして、子どもたちに大切なものとして伝えていきたいと思っています。

●合同会社 きょうと情報カードシステム(KICS-LLC)

KICS-LLCは、商店街、同業種組合を含めた45組合1300加盟店を擁する中小事業者が構成する日本最大規模の地域情報化団体です。私たちが住む京都の地に恩返しができるならば……との思いから、年間事業益の一部を原資として平成9年より社会還元事業に取り組んできました。エコロジー問題がささやかれる昨今、KICSもエコを通して還元事業を行うべく「おひさま発電所」づくりに協力させていただきました。こう考えました。

●京のアジェンダ21フォーラム 京都環境コミュニティ活動(KESC) 「市民共同おひさま発電所づくり」チーム

保育園と連携して、環境学習を進めていきます。
参加企業：公栄運輸株・京都電測株・科研製薬株・南村田堂

●特定非営利活動法人 きょうとグリーンファンド

きょうとグリーンファンドは、「環境のために何かしたい」と考えている人たちが、無理なく続けて参加できるしくみで、次の世代に豊かな地球環境を手渡したいと考えています。多くの方々の参加がおひさま発電所を増やしていく大きな力になります。市民共同の「おひさま発電所」づくりに、ぜひご参加ください。



■社会福祉法人 向島保育園
〒612-8112 京都市伏見区向島本丸町68
電話：075-601-1761 Fax：075-601-9387
URL：http://www.mukaijimaohikuen.jp/

■特定非営利活動法人きょうとグリーンファンド
〒600-8104 京都市下京区五条通り高倉西入る万寿寺町143
いづつビル6階
電話/FAX：075-352-9150
E-mail：info@kyoto-gf.org
URL：http://www.kyoto-gf.org



2009年3月発行

2009年1月27日

向島保育園に おひさま発電所ができました!

向島保育園おひさまプロジェクト



この事業は関西グリーン電力基金の助成を受けました。

向島保育園 園長 奥山茂彦

最近、京都市は国から環境モデル都市の指定を受けたと聞きました。私たちも一市民として、自ら何が出来るかを考え「おひさま発電所」をつくろうと思いました。発電所といっても、この施設で多額の経済的利益を生み出すものではありませんが、環境にやさしい社会をつくることには非常に大きな役割を果たすものだと思います。

完成を祝う点灯式にあたり、直接存じ上げない多方面の方々からのご寄付など、暖かいご支援をいただき、職員一同感動いたしました。ほんとうにありがとうございました。

点灯式では、子どもたちが「エコ宣言」をし、以後、毎朝「おひさま体操」で一日をスタートしています。また、発電すると花が光る表示盤を、親子で興味深そうに見ている様子が見られます。

園では今後、さらに楽しく解りやすい内容を心がけながら、子どもたちだけでなく保護者や地域の皆様と一緒に、環境への取組みを積極的に進めていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ごあいさつ

きょうとグリーンファンド 理事長 板倉 豊

「むかいしまおひさま発電所」の完成、おめでとうございます。この度のおひさま発電所設置事業に際しましては、一般市民をはじめ、保育園関係者、地域、各種団体や企業の皆様から、多くのご支援をいただきました事、深く感謝申し上げます。

向島保育園は、地域の皆様とのつながりも強く、点灯式にも多くの地域の方が参加してくださいました。また、園では以前よりおひさま発電所設置のご意向をお持ちで、伏見区の他の保育園に設置されたおひさま発電所の様子も良くご存知でした。きょうとグリーンファンドが発足して9年目を迎えますが、おひさま発電所を設置して下さる園との出会いに苦労をした初期の頃と比べて、隔世の感があります。これで完成したおひさま発電所は、12機目となりましたが、これからは、おひさま発電所同士の連携も始まるのではないかと、期待しています。

地球温暖化が進み CO2 削減の努力が叫ばれる今、きょうとグリーンファンドは、皆様のお力をお借りしながら、これからも力を尽くしてまいりますと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

スタッフ学習会



おひさまプロジェクトスタート前に、まず温暖化や自然エネルギー省エネの学習会。みんな真剣そのものです。

紙芝居



紙芝居もみんなの未来につながるエコなお話です。

おひさま発電所ができるまで

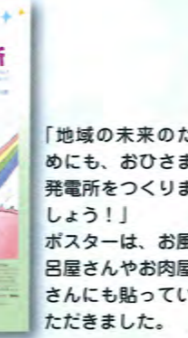


「あつまれパワー全開! おひさまっこ向島保育園」とこのチラシで寄付を募りました。

おひさまカード



ほくたちの未来に向けて出発〜! プロジェクトに寄付して下さった方に送ったカードです。



「地域の未来のためにも、おひさま発電所をつくっちゃおう!」ポスターは、お風呂呂屋さんやお肉屋さんにも貼っていただきました。

親子まつり



太陽の光や、風の力でも電気がつくれるんだ! ぼくは自分の力でもちゃを動かすぞ!

パネルにお絵かき



パネルの裏にみんなで絵をかきました。「頑張った電気がつくってネ!」

点灯式



CO2 がなぜ増えるの? 地球のためにみんなは何ができるの? シンちゃんやドラゴンは、いろいろ心配していましたね。魔法術には、みんなが引き込まれました。



観覧車、汽車、オートセイの豪華な飾りが、見事おひさまの力で点灯!



みんなの思いをのせたパネルをしっかりと取り付けてくださいね。



晴れの日には、おひさまパワーでお花がいっぱい光ります。

子どもたちは手話も交え「にじのむこう」を元気いっぱい歌いました。



東本願寺にあったケヤキの木が、おひさま発電所の看板に生まれ変わりました。「東本願寺と環境を考える市民プロジェクト」からのプレゼントです。



おいしいなイチゴがたくさんとれました。



ワァーイ! 大きな大根ゆけた!



毎月、色々な野菜を入れて団子をつくります。「早く食べたいな…」



おいも、おいも……



玉ねぎってこんなふうに見えるんだ。

農園だより